

No.614

<http://www.town.kokonoe.oita.jp/>

＜農工連携の成果＞
食料部が推進する地域活性化



広報

三の之

2007

7

新キャンペーンレディの木村玲菜さんとベリージュファーム(6ページ、8ページに関連記事)

今こそ
原点に
立ち返って

自律のまちづくり

自律推進計画と 第4次行政改革実施計画

住民と行政との協働で築くまちづくり

行財政改革で簡素で効率的なまちづくり

地域特性を活かした活力のあるまちづくり

平成16年3月17日に玖珠郡合併協議会の凍結を表明し、平成16年9月、九重町議会定例会において「自律のまちづくり」を表明し、平成17年12月に自律推進計画を策定しました。

この計画は、「住民と行政との協働のまちづくり」、「行財政改革で簡素で効率的なまちづくり」、「地域特性を活かした活力のあるまちづくり」の3つを柱に、「住民自治」を築きあげる指標としています。特に、「自助」・「共助」・「公助」の精神で、厳しい状況の中であっても町民と行政が一体となり、今後の自律したまちづくりを行うための指針として活用していくこととしています。

気分はバブル期

18年10月に待望の「九重・夢・大吊橋」がオープンし、当初見込みを超えた想定外の入場者で、入場収入だけがクローズアップされ、九重町にバブルの再来を思わせるような風を感じています。しかし、借入金を忘れていませんか？

今こそ思い出してください。バブル景気に浮かれた企業が、バブルが弾けたらどうなったかを……。

過去の経験を活かそう

昭和59年度決算で経常収支比率96・1パーセント、公債費比率18・1パーセントという財政硬直化の中、昭和60年から昭和61年にかけて「行財政改善計画」を樹立して行財政改革に取り組んできた経験があります。その時の精神が活かされ、今日の健全財政があることを……。

次世代に負担を残さないために

私たちは、現在の状況だけで判断するのではなく、将来を見据えたまちづくりを行うべきではないでしょうか？

次世代に負担を残さないことを基本に取り組むべきです。借金を多く抱えた家の跡を継ごうとする若者は、いないのではないのでしょうか？
次世代に負担を残さないまちづくりが、将来的には、若者定住のまちづくりに繋がると考えています。
したがって、自律推進計画に沿って着実に計画的に推進していきます。

自律推進計画の今後の重点取組事項

自律推進計画の中で「公共施設の設置及び管理の見直し」の項目を掲げています。

地域・社会のニーズを的確に把握し、既存公共施設の有効利用を図るとともに、施設の特徴、利用状況を見極めながら、管理手法を見直し、民間活力の活用などにより、効率化と経費節減を図ります。
また、利用が極めて少ない施設や老朽化した施設、同じような目的の施設が集中している場合は、施設の統廃合を進めます。

一部抜粋

*指定管理者の活用を検討するもの
九重文化センター

活きいきランド
九重グリーンパーク

九重・夢・大吊橋物産直売所

*民間委託・民営化を検討するもの
幼稚園・保育所
給食センター

九重町農業バイオセンター



*施設の必要性の検証・統合・用途変更などの検討
小学校・中学校の再編

今年も、自律に向けての重要な年

19年度は、自律推進計画の大きな山場を迎える年となります。
学校再編を始め、自律推進計画に規定されている施設の見直し等の方向性を示し、住民とのコンセンサスを図りながら計画的に推進していく重要な年になります。

目標に向かって 一步一步 進んでいきます。

第4次行政改革進捗状況（18年度実績）の一部抜粋

実施項目	内容・期待効果	18年度進捗状況
各種施設の管理形態の見直し	住民ニーズと対コストについて比較しつつ、各種施設の柔軟な運営に努めるとともに、指定管理者制度等の導入の検討や地域ボランティアの活用により、管理経費の節減に努めます。	各種集会所84カ所、九重ふるさと館、九重町温泉館、九重町ふれあいプラザ、基幹集落センター、小規模排水処理施設について指定管理者制度を導入しました。
業務系電算システムの更新	住民の利便性の向上のため、ワンストップサービスに対応できるシステムを導入します。	住民情報システムの更新でワンストップ化を図れるシステムを導入したことで、平成19年1月からふれあい生活課で税務証明が発行できるようになりました。
民営化について	民間で運営できるものについては民営化を調査・検討し、業務の効率化と経費の削減に努めます。	自律推進計画に記載されている公の施設の民営化等について検討するため、平成18年11月にアウトソーシング推進プロジェクト（庁舎内）を設置し、平成19年3月に計画案を策定しました。平成19年度から関係課と協議を進めます。
中学校統合について	少子化による児童・生徒数の減少は今後も続くことから、将来において中学校統合を視野に入れて検討します。	18年9月28日に学校再編検討委員会から答申があり、その後、教育委員会の方針を決定するため調査・研究を重ねてきました。19年6月4日に教育委員会としての案案を町長に報告しました。今後、町長部局関係課と協議を行い、町並びに教育委員会共通の案案にまとめあげ、住民の合意形成を図っていきます。
飯田共同調理場の給食センターへの統合について	全体の給食数が1,100食を下回った場合、飯田共同調理場は廃止します。	18年度に飯田調理場の排水問題が起これ、飯田調理場の雑排水処理施設の建設には多大な経費が必要となるため、計画を前倒して、19年度の夏休み中に給食センターの改修工事を行い、2学期から給食センターで全ての給食を調理することになりました。
窓口証明等業務の時間延長	あらゆる業務において時差出勤制度の導入を検討し、業務の時間延長により、住民サービスの向上を図ります。	18年度からふれあい生活課と税務課の諸証明の窓口延長を毎週1回1時間延長で試行してきました。（時差出勤対応）19年度から毎週火曜日に1時間延長で本格実施することになりました。
町内のブロードバンド化の推進	「九重町情報化推進計画」に基づき、町民が広くIT（情報通信技術）の恩恵を享受できる基盤整備を行ないます。	19年度に地域イントラ事業を実施し、拠点26ヶ所を光ファイバーで接続しました。19年度に町内のケーブルテレビ・ブロードバンド事業の基本設計を行い、事業費・運営費等を明らかにし、今後の取組についてより具体的にしていきたいと思います。
使用料・手数料の見直し	使用料・手数料のうち、受益者負担の原則やコスト意識の観点から、町民間の負担に不均衡が生じているもの、必要経費に比べて負担の低額なもの、減免基準に不均衡が生じているものなどについては、3～5年をサイクルとした見直しを行います。	活きいきランドのテニスコートの使用料について、60円から100円に改正しました。 また、広報「このえ」の町外者に対するの発送について郵便料金を徴収することになりました。
自主財源確保について（新規）	財政状況が厳しい中で自主財源の確保を図ります。	九重町のまちづくりにご支援いただける方からの寄附金を財源として事業を実施し、個性豊かで活力あるまちづくりにつなげることを目的として「九重町まちづくり寄附金条例」を制定しました。

第4次行政改革実施計画は、平成17年3月に策定され、計画項目41項目と新規計画項目1項目の合計42項目で取り組んでいます。今回、実施状況の一部を広報「このえ」で紹介しています。全体の進捗状況については、役場企画調整課自律推進グループで閲覧できます。

対策 part2

大分県総合防災訓練



1



2



3



5



4



- ①災害対策本部の設置。
- ②救援物資の搬入も迅速に行われました。
- ③増水した川の中州に取り残された救助者をヘリコプターで救助。
- ④自衛隊の人命救助システムにより、倒壊家屋から負傷者の救出。
- ⑤赤十字騎馬隊も初の参加。車も動けないような状況で力を発揮します。

『備えあれば憂いなし』
様々な災害を想定して……

例年行われている、玖珠郡総合防災訓練に併せて今年も、平成19年度大分県総合防災訓練が6月1日に粟野運動公園を主会場として実施されました。

この日の訓練は、前日から降り続いた集中豪雨を想定した訓練となりました。午前7時に大雨洪水警報が発令されたことからスタートした訓練は、川の中州に取り残された救助者をヘリコプターで吊り上げたり、救急車を使って負傷者を救護するなどの本格的なもので、河川敷に詰め掛けた多くの住民も、訓練とは思えぬ張り詰めた空気の現場に見入っていました。

今回は、26の機関や団体の参加があ

りスタッフを含め約450人という大規模の訓練となりました。坂本町長は「今回の訓練は、町民の生命・財産を守る立場としてはとても頼もしく、心強く感じた。災害は忘れたころにやってくる、と言われていた時代とは違い、いまは忘れないうちにやってくるように思う。様々な災害を念頭に入れておき、住民が「自分たちの地域は自分たちで守る」という意識を持つことが大事」とあいさつで述べました。災害時の想像を絶する被害を少しでも小さくするためには、常日頃から災害に対する準備と意識を持つことが最大の対策となります。

ん?!これなあに??



これは、大分県LPガス協会が行った、災害時の非常食となる米の炊き出しで、今回は200食の炊き出しを行いました。袋の中に米と水を入れ真空状態にして輪ゴムなどで封をします。そのため、釜の中に入れるのは真水ではなく、川の水や風呂の残り湯などでも炊き上がるというわけです。限られた水分しか確保できない災害時には強い見方になりそうです。

災害

◎ 災害時の避難勧告及び指示の区分の基準

事前避難 (避難勧告)	被害を受ける恐れがある場合の措置です。災害が発生し始めたとき、被害を受ける前に事前の避難準備又は事前に安全な場所に避難させる必要があります。時間的に余裕がある場合に行うものです。事前避難を行う場合は、次の事態が予想される場合があります。 (1)大雨、暴風、洪水等の警報が発令され、避難の準備あるいは事前に避難を要すると判断されたとき。 (2)河川がはん濫注意水位を突破し、なお水位が上昇する恐れがあるとき。 (3)あらかじめ災害形態別に危険が日頃から予想される場合(地滑り指定地域、山崩れ危険宅地造成地区等) (4)その他諸般の状況から避難準備又は事前に避難させておく必要があると認められるとき。
緊急避難 (避難指示)	現に災害が発生し、又は危険が切迫している場合の措置であり、事前避難のいとまが無い場合。
収容避難	通常の場合、住家が被害を受け、居住の場所を失った場合又は比較的長期にわたり避難の必要がある場合の措置(災害救助法に基づく避難所の開設を含む。)であり、既に罹災した者に対して発せられるものです。

※ 避難場所は、各公共施設(学校、公民館、役場など)となっています。

九重町における河川の警戒水位

野上川(寺田橋)

水防団待機水位	1.4m
はん濫注意水位	2.9m(避難準備)
避難判断水位	3.2m(避難勧告)
はん濫危険水位	3.8m(避難指示)

松木川(竜門橋)

水防団待機水位	1.2m
はん濫注意水位	1.7m(避難準備)
避難判断水位	2.1m(避難勧告)
はん濫危険水位	2.4m(避難指示)

町田川(第一桐木橋)

水防団待機水位	1.1m
はん濫注意水位	2.2m(避難準備)
避難判断水位	3.0m(避難勧告)
はん濫危険水位	3.5m(避難指示)

九重町における土石流発生警戒基準

(降り始めからの連続雨量)

青野山

警戒基準	202mm
避難基準	259mm
危険基準	400mm

町田

警戒基準	202mm
避難基準	259mm
危険基準	400mm

硫黄山

警戒基準	103mm
避難基準	145mm
危険基準	214mm



異常気象時の通行規制について

県道40号 飯田高原中村線 大字町田(町田工区)河内トンネルの上流地点では、現在片側交互通行を行っています。大雨洪水警報が発令されるなどの異常気象時は、全面通行止めとすることがありますので付近を通行される方は交通情報にご注意ください。

通行規制・迂回路 位置図



なお、迂回路は町道 四季彩ロードをご利用ください。

わかりづらい場合は、大分県玖珠土木事務所 管理・保全班までお問い合わせください。

☎ 72-1152

災害想定区域地図 (ハザードマップ)の掲示について

大分県では、近年の異常気象等に起因する梅雨前線豪雨災害、台風災害により、人命財産に甚大な被害を及ぼす災害が頻発しており、民生の安定を図る観点からハード施設整備に加え、山地災害発生のおそれがある箇所(山地災害危険地区)の情報について、地域住民に対して周知徹底を図ることとし、町内の公民館に掲示することで情報の周知、警戒避難体制の強化として取り組むこととしました。

掲示箇所

地区名	公民館名	住所	電話番号
全 域	九重文化センター	後野上17-4	76-3888
東飯田	東飯田公民館	恵良573	76-3116
野 上	野上公民館	右田740-15	77-6810
飯 田	飯田公民館	田野1624-25	79-2251
南山田	南山田公民館	町田442-2	78-8801

【お問い合わせ先】

大分県西部振興局 農林基盤部 治山林道第1班
TEL 0973-23-2205
役場農林課 TEL 76-3804

登山客の安全を願って



この日は、天気の良い休日ということもあって登山客も多く、作業をしている最中に激励の声をかけられることも。参加者の一人は「始めは慣れないことできなかったけど、『がんばってください』と声を掛けられると、よし！がんばろうという気持ちになります」と、清々しい表情で話してくれました。

九州電力は、今後も山開きの日程に合わせてこのような活動を続けていきたい、としています。このような活動が山開きの成功や登山客の安全を影で支えています。

山開きに先立って、九州電力主催の平成19年度牧の戸峠登山道清掃整備活動が、5月26日に行われました。

新キャンペーンレディ誕生



甲斐美由紀さん

木付玲菜さん



脇坂梢さん

2年間、あつかれ
さまでした。

『滞在型の観光地へ!!』
決意を胸に

5月24日、役場庁舎で平成19年度キャンペーンレディ発表会が開催されました。

任期は2年間で、2人のキャンペーンレディが1年おきに1人ずつ交代します。今回退任となった脇坂梢さんは「この2年間でとても多くのことを学び、勉強になった。これからも九重町を応援していきたい」と話し、2年目となる甲斐美由紀さんは「昨年、大吊橋も完成したので九重町をもっとPRしていきたい」と志を新たにしていました。また、新たにキャンペーンレディとなった、木付玲菜さんは3月まで大吊橋管理センターの臨時職員を務めており、開通時はとても忙しく、きつい経験もしたそうです。その分、吊橋や九重町の観光に対する思い入れも人一倍強く、「昨年身につけた知識を活かし、『由布院のとなり』や『由布院、黒川に挟まれた』と言われないよう、通過型から滞在型の観光地になるようにがんばりたい」と力強く決意を述べ、副賞と記念品の贈呈がありました。

甲斐さんと木付さんの2人は、町内のイベントだけでなく姉妹都市佐世保市や県外での観光宣伝を行い、九重町の観光発展に全力を注ぎます。

観光情報の発信を より一層充実!



平成19年度の九重町観光協会総会が5月24日に役場庁舎で行われました。

大吊橋の完成後、初の総会ということもあり、大吊橋に関連した議題や質疑も多く出されました。

大吊橋は昨年の開通から非常に多くの入場客で賑わっています。しかし、宿泊客の増加にはなかなか結びついていない現状を改善すべく、会長の池部俊慈さんは「通過型から宿泊・滞在型の観光地への脱却に向け、姉妹都市佐世保とも連携して、インターネットを利用した情報の発信に力を入れたい」と1年間の抱負を述べました。宿泊客・リピーターの増加に向け、宿泊施設や観光地の情報提供に力を注ぎます。また、名誉会長でもある坂本町長から「十分な“おもてなし”をすることで、精神的な満足感を与え、リピーターの増加に繋がっていく。これからは、農業や商業との繋がりが強化して、町全体で盛り立ててほしい」とあいさつがありました。

全国的にみても衰退している観光業の中で輝きを失わないためには、町をあげての自然や文化、人を活かしたまちづくりが求められています。

虫のたくむんいる町に



第14回宝泉寺温泉ほたる祭の開会行事が6月2日に行われた。開会前に、ほたる祭の元となるほたるの養殖に取り組んできた、故矢野義馬さんに黙祷をささげ、宝泉寺温泉ほたる祭実行委員長の池部俊慈さんから「矢野さんは長い間ほたるの養殖などに取り組んで、地域づくり非常に大きな功績を残してくれました。ほたる祭やほたるの養殖をこれからも宝泉寺のために、地域のために続けていきたいと思えます」とあいさつがありました。その後、ほたるの養殖を行っている、地元の淮南小学校の生徒による作文発表があり、武石ほのかちゃんが「人間のせ

いで川が汚れていて、このままでは虫がいなくなってしまう。自分で出来ることは何か考えたとき、洗濯のときに無駄に洗剤を使わないことやゴミ拾いをすることが大事だと思いました。みんなで協力して虫のたくむんいる町にしたい」と発表しました。7月7日までの毎週土曜日に開催されたほたる祭は、郷土芸能の発表やバンド演奏、歌謡ショーなどの催しがあり、6月中旬には虫の数もピークを迎え毎週大盛況となりました。実行委員会はこれからも、虫の棲める環境づくりを行い自然保護と地域づくりを進めます。

『トキこども大使のビオトープづくり』

目的：トキのすめる里づくりの一環として、トキの餌となるドジョウやカワナ、サワガニなどが生息できる環境を作る。

九重ふるさと自然学校



① いまではちょっと珍しくなった？ドジョウに大はしゃぎ！ ② 実はカワナの採取にも挑戦。なかなか思うようにはいきませんでした。昔はどこにもいましたが・・・ ③④ ひたすら泥を掘っては一輪車へ。泥の汚れを気にすることなくひたすらがんばります ⑤ 立派なビオトープの完成！周辺に生息する水生昆虫も集まってきます。

6月23日、田野でトキこども大使によるビオトープづくりが行われました。ビオトープとは、生物群集が存在できる環境条件を備える地域。トキが棲むためには、トキを呼び込めるだけでなく生活するうえでの環境を整えることが大事です。餌となる生物の確保や、その生物が生息し、繁殖していける環境をつくること、本当の意味でのビオトープづくりだといえます。

まず、はじめに行ったのがトキの餌となるドジョウの採取。最近あまり見なくなったドジョウですが、いるところにはいるんですね。幅5センチほどの田んぼの水路で網をうまく使いながら採取しました。そして、いよいよビオトープづくり。水の張られた田んぼの泥を移動させて、高い部分と低い部分をつくります。変化をつけることで、様々な生物の生息環境に合った水位の変化にも対応できるビオトープをつくりたい。ただし、泥を移動させるといっても簡単ではなく、スコップを使いながら、あぜで待つ一輪車まで泥運びます。子どもたちは慣れない手つきで作業していました。体力勝負を終えた子どもたちは、少し疲れた様子でしたが、自分たちの手でつくった『ビオトープ』を前に、満足そうな笑みがこぼれていました。トキが舞い遊ぶ大空と大地を取り戻す夢の実現に、一歩一歩近づいています。

大分大学教育福祉科学部の九重グリーンツーリズム1日研修が、6月24日に行われました。

今回で4度目となる本研修は、教科教育コースに所属する新一年生が、「農作業体験」とおして地域住民との学習・交流・親睦を図り、将来の学校教員としての教養と資質を養うことを目的としています。

開校式では、九重グリーンツーリズム研究会の佐藤春夫事務局長から「今日一日は、私たち（受入れ農家）の子どもになってもらいます。ゲンコツをもらうこともあるだろうが、それが一番の収穫になるはずですよ」とあいさつがありました。10班に分かれた72名の学生は、トマトの栽培管理や山菜採りなど季節にあった農業体験をしました。また、近年受入れが増えていることもあって、雨の日の体験もしっかり用意されており、竹を使った灯ろう作りを行った班もありました。昔ながらの田舎のお菓子作りをした学生は、「お菓子まで食べられるなんて幸せ」と声を上げていました。閉校式では、教官から「命あるものを育てるということは、農業も教育も共通している。一日一日の成長は目に見えにくいですが、積み重ねることの大切さを学びました」とあいさつがありました。閉校式が終わると、それぞれの受入れ農家との別れの時間。その光景は、短い時間のなかで築かれた“親子”の別れを見ているようでした。

恒例となった、今回の1日研修。学生にとっての教育の場であることはもちろんですが、農家にとっても非常に有意義なかけがえのない時間であったように思います。



農家の子どもになって



2年目の摘み取り園、堂々オープン!!

6月23日、串野にあるブルーベリーの摘み取り園、ベリージュファームが開園しました。

昨年、オープンした当園は50aの敷地に40品種、約1000本のブルーベリーが植えられています。今年は7年生の樹が多く本格的に果実をつけだしたのに加え、雨が少なかったのも手伝って糖度も高く非常に状態がいいそうです。さらにこれからの時期は糖度も増してきて摘み取りにはピッタリとのこと。たわわに実った果実は、見ているだけでも楽しくなります。また、オープンにあたり、1年目となった昨年の来園者約300人に招待状を送付したそうです。その効果もあって、初日から多くのお客さんと賑わいました。駐車場横に設けられたカフェでは、自家産ブルーベリーを使ったジュースやアイスのほか、今年からブルーベリー入りメロンパンも売り出す予定とのこと。代表の梅木香織さんと、夫の健太郎さんは「果実は大人の目に付かないような低いところにも多くついているので、子ども連れの方も楽しんでもらえると思います」と話してくれました。

当園では、9月中旬までの営業を予定しており、入園料は小学生以上500円、摘み取りは100g200円からとなります。7月には他の園もオープン予定です。来年には全国シンポジウムも開催予定の九重町。これからも目が離せません。

このえ 農業委員会 だより

21号

全国農業新聞のご紹介

全国農業新聞は今年で創刊五十五周年を迎えました。この間、農業委員会系統組織の機関誌として農業者をはじめ農業関係団体に広く愛読されてきました。

近年農業をとりまく情勢は、経営者の高齢化、担い手や後継者の減少、耕作放棄地の増加、輸入農産物との競合に伴う価格の低迷など多くの問題を抱えています。

このような状況の中で今、農業・農村は歴史的に大きな変革期を迎え農業の再生・再建をかけた取り組みを行っているところで、農業者への情報提供と世論の結集、「農業者の啓発・人づくり」「農業委員・農業委員会の理解者を増やす仲間づくり」の三つの理念のもと、持続的に農業を発展させるためには「全国農業新聞」による情報の収集は不可欠です。

現在、認定農業者・集落営農組織の新規購読者に対しては、購読料が三ヶ月間無料になる特典があります。申込方法など詳しいことはお近くの農業委員または、農業委員会事務局にお問い合わせください。

【全国農業新聞】

発行日 毎週金曜日
購読料 1ヶ月 六百元
農業委員会事務局 ☎76-3805

農業大好き

のりあき
加藤展秋さん(安川)

大分の工業高校を卒業後サラリーマンとして3年間働いていましたが、今は家に帰り農業を継いで10年になります。泉水ローズガーデンでバラの栽培をしています。泉水ローズガーデンは10人の組合仲間と共同経営し、面積2haに20棟のハウスを建て25種類のバラを栽培しています。今では農林水産大臣賞を受賞するなどとても頑張っています。仕事は毎日7人位のシフト制だそうで、月8日位の休みの日には父母と水稲(2ha)やバラ栽培(10a)など自宅の農業もしているそうです。「バラ栽培は同じように作っても水や肥料のほんの少しの加減で同じようにはできないおつかさがあります。これからもバラの種類を増やすのではなく、質の良いものを作っていきたい」と夢を明るく語ってくれました。農業は会社と違って時間等にも縛られず自分にあった仕事ができるのでストレスもたまず大好きだそうです。ただ今花嫁募集、どうぞよろしく。



農家のためのQ&A

Q 宅地造成をするだけの転用は認められますか？

A 住宅等の建物を建てないで宅地造成を行い、その造成した土地を分譲する事業を「宅地分譲を目的とする宅地造成事業」といいますが、このような宅地分譲を目的とする農地の転用については次のような場合以外は許可しないこととしています。

- ① 地方公共団体が行うもの
- ② 都市基盤整備公団が行うもの
- ③ 国の出資により設立された法人が行うもの
- ④ 民法の公益法人等が行う事業で建設されることが確実なもの

その理由は宅地分譲を一般的に認めた場合、農業生産の基盤である農地がいわゆる土地ころがしの対象とされ投資目的に供されることとなり、その結果いたずらに遊休化していく事態が考えられるからです。

(農地の法律がよくわかる百問百答)より
詳しくは農業委員会事務局へご相談ください。

地域の農業は地域の手で守ろう

農業委員 日野 賢二

私は人工授精師として集落を回っています。仕事を始めたころの二十五年前から比べると集落に子どもたちの遊ぶ姿を見ることが少なくなり、農家では後継者のいない家や結婚をしない若者が多くなりました。また後継者の農業離れも目立つなか、数は少ないけれど頑張っている後継者の若者もいます。そういう状況の今だからこそ集落で話し合いをしてこれからの農業をどう守っていくか、地域をどう守っていくか考えてほしいと思っています。

私の担当区である松木坂上の中須地区では十七年の春ごろから話し合いを始めました。この地区では合わせると十三ヘクタールくらいの面積のまとまった水田があります。最初は集落営農などの説明会でしたが、十五、六人集まりました。

二度目はそれぞれの家庭から夫婦での参加をお願いして開催しました。役場農林課、振興局、JAの方達に来ていただき意見交換会をしました。ご夫婦での参加をお願いしたことは話が深まりとてもよかったと思いました。

その後、地域の人たちで話し合いを進めています。集落営農までに行くには難しく、まだまだ話し合いを深めていかねばならないということになり、まずはじめは中山間地域等直接支払制度を利用することにしました。その資金を利用して農地を猪の害から守るため防護柵を設置しました。集落営農についてはこれからも前向きに考えていこうとしています。

組織化すると高齢者の仕事が多くなるのでは、という心配も出されましたが農産加工等を取り込んでいけばかえって女性・高齢者の仕事も増えます。各地での話し合いが行われることを願っています。

地域のことは地域の力で



これぞ、共助のなかの“共助”！



SCRAP

生竜地区の住民12名が、自らの手で町道の改修工事を行いました。

今回の工事は集落内を通る町道の三差路のカイブ部分で、道路幅も狭く車の脱輪がよく発生する場所でした。道路脇には深さ1メートル半強の水路が流れており、この一部を河川から拾ってきた石と、町より支給を受けた1立米のコンクリートを使って埋めることで、道を拡幅しました。約2時間かかった作業には「まるで専門業者がしたようだ」と全員が満足の出来栄です。

建設課によると、町が材料のみを支給し住民が作業した場合、工事によっては業者に依頼する10分の1程度のコストに抑えられることもあるそうで、生竜のこの工事は、5分の1程度の経費で済んだようです。最近こういったケースが増えており、「地域づくりや自律のまちづくりとしても大変意義があり、引き続き推進していきたい」としています。

生竜区長の佐藤美好さんは「今後も地域の困りごとなどは、なるべく自分たちの力で解決できるようにしたい」と、とても頼もしい言葉を残してくれました。参加者の一人は「難しいと思うようなことでも、こうやって人数が集まりボランティアをすれば実現するものだなあと感じた」と話してくれ、こういった地域づくりの輪が町全体に広がることを期待しています。

News



Scrap book

各分野から寄せられたニュースを集めました。

自助

共助

自律のまちづくりに向けて、「自助」・「共助」に該当する取り組みには、このマークをつけています。

地域づくりのお手本に



SCRAP

6月18日、松木川沿いの県道松木線の旧道にて「第一回松木川堂祭り」が開催されました。

今回の堂祭りは、松木地区地域づくり協議会（小幡憲一会長、460戸）の主催により行われたもので、この付近は近年、堂が飛び交う姿が多く見られていたことから、地域による堂広場を作る計画が立ち上がりました。ただ、広場には過去の台風の影響で大量の土砂が堆積していたため、大型ダンプ20台分の土砂や木材を撤去しました。整備された広場には、一年中光り続ける源氏・平家・姫の3種類の巨大堂を用意するなど、また、地下水を引いてきて山石を組んだ水飲み場を用意するなど、まさに、地域の手によって完成した『堂公園』に、町長も「地域づくりのお手本になるよう期待している」と話しています。

今後は、公園周辺の美化活動を行うことで、環境問題に対する意識の向上を図りながら、地域住民が一体となつて、いつまでも堂の棲む清流を守っていくとのことでした。

第19回さつき祭開催

SCRAP



5月30日～6月1日までの3日間、役場1階ロビーで「第19回さつき祭り」が開催されました。今年にはさつき愛好会の会員の内15名から74鉢のさつきが持ち寄られ、多い人で10鉢以上出展された方もいました。ただ、自然相手の植物の管理はとても難しいよううで、今年には特に5月の朝晩の冷え込みが厳しかったため、生育状況にバラつきがあり、全体的にはあまりいい状態ではないとのこと。それでも、役場に訪れた方の足を止め、目を楽しませていたさつきは見事なものです。

今回の開催にあたり、さつき愛好会会長の藤澤昌由さんは「今年で19回になるこの展示会は、愛好会員のなかでもとても楽しみにしている人が多い。来年は20回の節目の年でもあるのでなにか大きいことをしたい。これまで出展をしたことのない方にもぜひ持ち寄っていただきたい」と話されました。自宅の観賞用として栽培している方も、来年はぜひさつき祭りに出展してみたいかがでしょうか。

真っ赤なイチゴに大はしゃぎ!

SCRAP



飯田こども園のイチゴ狩りが6月1日に、大隈公武さん・アイ子さん夫婦宅(年の神)のハウスで行われました。

今年で14回目となるこのイチゴ狩りは、公武さんが退職の際に「地域に恩返しを」と始められたもので、今では飯田こども園の毎年の恒例行事になっています。約50坪のハウスで育てられたイチゴは一切農薬を散布してないので、採ったその場で食べられる、新鮮そのもの。この日訪れたのはこども園年長組の24人。ハウス一面に広がるイチゴ畑の中、こどもたちは大はしゃぎで大好きなイチゴをほおばっていました。大隈さんもそんな子ども達の姿を見て、「やめようと思っても、子ども達の嬉しそうな顔を見ると、やっぱり来年もしよう!と思うんです」と苦笑い。

子ども達は手と口、それに服を真っ赤にして「僕もうお腹いっぱい!」や、「おばあちゃんにも食べさせてあげたい」と満足そうでした。



気分は名ジョッキー!

共助

SCRAP



6月22日、飯田田野にあるエルランテヨグラndeで、飯田こども園の年長組(24名)を対象にした乗馬体験がありました。

この乗馬体験は、エルランテヨグラndeが地元の子ども達に乗馬の楽しさを体験してもらいたいと始めたもので、本来は有料で行う体験もこの日は無料で開放します。そして、こども達もこの日は無料えさとなる、ニンジンやりんごなどの野菜や果物を自宅から持ち寄りプレゼントしました。

この日は雨のため、屋根の設置されたインドア施設での乗馬体験となり、約1時間の間に3回程度体験することができました。はじめは馬が近づいてくると怖がっていた園児たちでしたが、馬に乗るにつれて徐々に馴れ、うれしそうに顔やおなかをなでては「あったかあい」や「やわらかあい」と声を上げていました。また、ファミリー参観の一つの事業ということもあって、なかにはお父さんやお母さんを馬に乗せ園児が手綱を引っ張る姿も見られ、園児たちは終始楽しそうに、年に1回の貴重な時間を満喫していました。

雨にうたれて、大成功!

共助

SCRAP



6月24日、宝八幡宮で第6回アジサイ祭りが開催されました。

時折雨の降る天候となった今年のアジサイ祭りは、俳句大会や即席写真コンテストの他、猪鍋の炊き出しも振舞われました。また、昨年から始まった魚のつかみ取りは、事前に松木川で魚を捕獲し準備していましたが、参加者が多かったため、急きよ魚を追加するといううれしい誤算。子どもたちは仮設のいけすの中ではしゃぎまわり、大盛況のうちに30分足らずで終了。袋の中の魚を自慢げに見せびらかしていました。また、14人が参加した即席写真コンテストは用意されたフィルムカメラで1人3枚撮影し、腕を競い合います。写真コンテストや俳句大会などの入賞作品は、役場1階で展示されました。

関係者によると、今年は雨が少なかつたためか、花のつきは余り良くないとの事です。しかし、雨露の似合うアジサイを一目見ようと、昨年に比べたくさんのお客で賑わったアジサイ祭りは大成功だったと言えます。



クト事業 ~職場体験学習~

近年、少子高齢化社会の到来、産業・経済の構造的変化や雇用の多様化・流動化等を背景として、将来への不透明さが増幅するとともに、就職・進学を問わず進路をめぐる環境は大きく変化しています。

文部科学省では、平成17・18・19年度の3年間、全国の全中学校で3年間のうち1年間は、職場体験を行う『キャリア教育実践プロジェクト事業』を実施しています。

日田教育事務所管内（日田市・玖珠町・九重町）では、平成17年度は旧日田市、18年度は旧日田郡、そして19年度は玖珠郡内全ての中学校がキャリア教育に取り組めます。19年度に向けて、1月に玖珠郡内の中学校長の出席のもと、大分県教育委員会の説明会の実施。2月には玖珠郡中学校校長会で実施内容についての話し合いを行い、玖珠郡内の中学校で共通確認した内容は、19年度11月を中心に、連続した3日間以上の職場体験を各中学校ごとに実施することを決めました。その後、両町教育委員会がタイアップして事業所の開拓や事業所との連携に向けて取り組みを始めています。

19年度に入ってから、両町商工会事務局長、両町PTA会長にも出席していただいで推進協議会を開催しました。

☆職場体験先へのお礼の手紙（紹介）☆

中学校 A子

先日は、職場体験をさせていただきありがとうございました。

最初は、何をしたいのか分からず戸惑っていましたが、施設の方がやさしく、ていねいに教えてくださったので、やりとげることができました。

リハビリの手伝いは、肩もみやゲーム（おもちゃ）を通じて、お年寄りの人と話しをしたりできました。でも、お年寄りの人とは長く話をする事ができず、気まずい思いをしたときもあったので、お年寄りの人と話することはむずかしいなど感じました。

入浴介助は、手を貸してあげることがなかなかできな

かったりしました。それでも、施設の方はやさしく「これをしてあげて。」などの言葉をかけてくれたし、お年寄りの方も笑顔で「ありがとうございました。」とってくれたりしてうれしかったです。ミニ夏祭りもお年寄りの人とお世話の方と楽しくできました。

私はこういう経験は初めてだったので、積極的に「何かできることはありますか」と言えなかったことが残念でした。これから進路を決めるときは、今回の職場体験を参考にして決めようと思います。

とてもいい経験になりました。本当にありがとうございました。



キャリア教育実践プロジェクト

★職場体験とは

生徒が事業所などの職場で働くことを通じて、職業や仕事の実際について体験したり、働く人々と接したりする学習活動

「生きる力」を身に付け、社会の激しい変化に流されることなく、それぞれが直面するであろう様々な課題を柔軟にかつ、たくましく対応し、社会人・職業人として自立していくことができるようにするキャリア教育が強く求められています。
(文部科学省ホームページより)

職場体験が求められる背景と必要性

NOTE

モラトリアムとは 大事なことを引き延ばしにして、行わない状態のこと

●学校から社会への移行をめぐる課題

- ①就職・職業をめぐる環境の激変
 - ・雇用システムの変化
 - ・求職希望と求人希望との不適合の拡大
 - ・新規学卒者に対する求人状況の変動
- ②若者自身の資質等をめぐる課題
 - ・勤労観、職業観の未熟さ
 - ・社会人・職業人としての基礎的資質・能力の低下
 - ・社会の一員としての意識の希薄さ

●子どもたちの生活・意識の変容

- ①子どもたちの成長・発達上の課題
 - ・身体的な成熟傾向に比して、精神的・社会的自立が遅れる傾向
 - ・働くことや生きることへの関心、意欲の低下
- ②高学歴社会におけるモラトリアム(→NOTE)傾向
 - ・職業について考えたり、職業の選択・決定を先送りにするモラトリアム傾向
 - ・進路意識や目的意識が希薄なまま進学・就職したりする者の増加

●学校教育に求められている課題

- ①「生きる力」の育成
 - ・確かな学力、豊かな人間性、健康・体力の向上
 - ・自然体験、社会体験等の充実
 - ・発達に応じた指導の継続性と小・中・高の連携
- ②社会人・職業人としての自立した社会の形成者の育成
 - ・学校の学習と社会とを関連付けた教育
 - ・生涯にわたって学び続ける意欲
 - ・社会人・職業人としての基礎的な資質・能力
 - ・家庭・地域と連携した教育

●キャリア教育の推進

- ・望ましい勤労観、職業観の育成
- ・一人一人の発達に応じた指導
- ・小・中・高を通じた組織的系統的な取組
- ・社会体験等の充実

●職場体験の一層の充実

障がい児巡回就学相談

- 日時 10月9日(火) 10:00~16:00
 場所 日田教育事務所
 (日田総合庁舎内・日田市城町1丁目)
 ☎ 0973-23-5125
- 相談対象者 来年度就学予定の障がいのある幼児の保護者または関係者
- 相談内容 幼児との家庭での接し方、保育、教育に関すること等
- 相談の申し込みは8月31日までに九重町教育委員会(☎76-3828)へ

「キャリア教育(職場体験学習)」
 生徒受け入れのお願い
 九重町教育委員会

近年、中学校において、生徒が「生きる力」を身に付け、これからの社会変化に対応し、主体的に自己の進路を選択・決定できるなど、社会人・職業人として自立していくことができるようにするキャリア教育の推進が強く求められています。右記中学生のお礼の手紙でもわかるように、キャリア教育を通して、貴重な体験をしています。本年度は、九重町におきましても、文部科学省・大分県教育委員会より「キャリア教育実践プロジェクト事業」の指定を受け、11月を中心に連続3日間以上(平常日)の職場体験を実施したいと考えておりますので、何卒趣旨をご理解のうえ、ご協力を頂きますようお願い申し上げます。

VOL.2 チャレンジ! おおいた国体

来年は国民体育大会がおこなわれます!! 今年はリハーサル大会が開催されます!

今月号は「ホッケー (フィールド) について」です。



◆ホッケーの歴史

ホッケーの歴史は古代エジプトにまでさかのぼります。紀元前2500年頃ナイル川流域で発見された墓の壁画にホッケーをしている姿が描かれています。日本へは明治39年(1906年)に慶應義塾大学に英国人牧師のウィリアム・T・グレーによって伝えられました。

オリンピック史上にホッケーが登場したのは、1908年第4回ロンドン大会です。国民体育大会は昭和21年に開催された第1回大会より種目参加しています。国体はホッケーの普及と大きな関わりがあります。戦前は13都道府県でしか行われていなかったホッケーですが、国体組織に育まれることによって着実に競技人口を増やし、今日では47都道府県全てでホッケーが行われています。

◆ホッケーを知ろう

試合時間

前半・後半35分ずつの70分で行われ、間に5分~10分のハーフタイムがあります。

勝 敗

決められた時間内で得点を多くとったチームが勝者となります。同点の場合は延長戦(前後半7.5分ずつの15分間)を行い、得点が入った時点で試合終了のゴールデンゴール方式がとられます。それでも決着がつかない場合は、サッカーのPK戦にあたるPS(ペナルティーストローク)戦が行われ、5名ずつのシューターによって争われます。

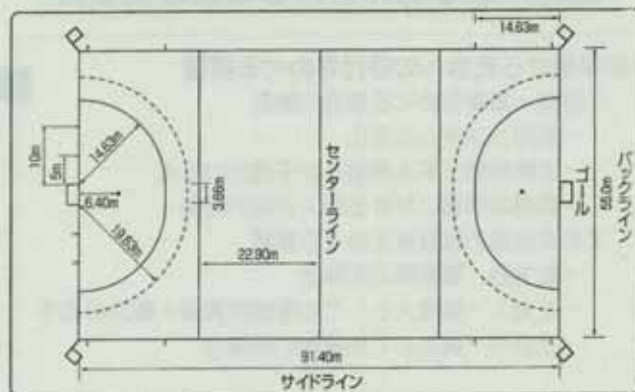
チームの人数

フィールドに立ってるのはサッカーと同じ11人で、1人のゴールキーパーと10人のフィールドプレイヤーによって構成されます。ホッケーでは、選手交代は自由で、なおかつ何回でも交代できるので選手交代のタイミングが試合を

大きく左右します。どの選手の運動量が落ちているか、試合の流れがどうなっているか、選手交代はいつ行われるかなどを読み切ることが試合を楽しむテクニックといえます。

フィールド

競技フィールドは横55m×縦91.4m。ゴールはタテ2.14m、ヨコ3.66mの大きさで、そこにボールを入れて得点を争います。1972年からは、オリンピック、ワールドカップ、アジア大会など国際大会はすべて人工芝フィールドで行われるようになり、現在、国内の主要な大会もすべて人工芝フィールドとなりました。これにより、球速が速くなり、プレイヤーのスピード、体力、技術が更に要求されるエキサイティングなプレーが展開されるようになりました。



*来月は「ホッケーの用具、ルール」とは?を取り上げます。お楽しみに!

お問い合わせは 九重町教育委員会 国体推進室
TEL: 0973-76-3815
FAX: 0973-76-3826



大会の成功を祈って...

寿大学の園芸部会(41名)が、今年の10月に予定されている、国体のリハーサル大会(全日本社会人ホッケー選手権大会)に向けて、サルビアの苗200個をプランターに植えました。

学生たちは、園芸部会講師の永楽武彦さんの指導に従いながら、手際よく土や肥料を施し、一つのプランターに3つの苗を植えました。なかには「日頃からサルビアの栽培をしているので大丈夫」という学生もいましたが、プランターには管理者の名前の入ったシールを貼り、10月には各自の管理の成果が出るとあって、作業が終わってからも講師の先生に管理の仕方や肥料の入れ方などを真剣な眼差しで聞いていました。また、管理のコツは、夕方ではなく朝、水をあげるのがいいそうです。そして、朝のうちに日差しに当てておき、昼過ぎからは陰に入れておくのがよいとか。この後プランターは、職員が学生の家に配布しました。

今回の植栽は、国体リハーサル大会会場の景観形成の一環として行われたもので、この他にも、町内の各小学校が9月からの1ヶ月間、プランターにして200個のサルビアやパンジーを管理します。国体を想定したリハーサル大会の成功に向けて、町民が一丸となり動き出しています。

家庭で予防しよう食中毒

保健



食中毒は1年中発生していますが、なかでも6月から10月にかけては発生しやすい時期です。特に最近多い腸管出血性大腸菌（O157、O26、O111等）感染症にならないよう、食中毒予防の基本を覚えて気をつけましょう。また、下記の予防のポイントを参考にし、食中毒の症状が疑われる時は早めに医療機関を受診しましょう。



ポイント1 清潔

手洗い：調理をする前、食事前などはこまめに石けんでよく洗い菌の繁殖を防ぎましょう！

また、トイレに行った後などは石けんで入念に手洗いをしましょう。タオルの共用使用はやめましょう。糞便や吐物を処理する時は使い捨てビニール手袋を使いましょう。

まな板・ふきんの日光浴を：ふきんは毎日洗い熱湯消毒し、包丁の切傷は細菌のすみかになります。よく洗い、熱湯消毒し乾燥させましょう。

ゴキブリ、ネズミの駆除も忘れずに：窓には網戸、食器戸棚にはきちんとした扉をつけ時には害虫駆除も必要です。



ポイント2 迅速

細菌は時間と栄養分・湿度・温度によって増殖します。これを防ぐため、常温に放置しないこと、手際よく調理すること、調理したらなるべく早く食べることが大切です。



ポイント3 加熱と冷却

細菌の繁殖に最も関係が深いものに温度があります。食品を保存する時は5度以下に、過熱して保存する時は65度以上にしましょう。冷蔵庫は一時的に菌の増殖の時間を延長するのに役立っているにすぎず過信は禁物です。また加熱する時は食品の内部まで十分加熱しましょう。

腸管出血性大腸菌（O157等）感染症とは…

通常牛等の腸の内容物で汚染された食品を介して、口から体内に入ることによって感染します。症状は下痢（軽いものから水様便や血便）・腹痛・発熱などですが、乳幼児や高齢者では重症になる場合があります。尿が出にくい、出血を起こしやすい、頭痛、けいれんなど重症化しないうちに医療機関を受診しましょう。

担当課：ふれあい生活課

問い合わせ先：保健センター

☎ 76-3838



“くらしの安心”のお手伝いをします。

くらしの安心相談員

くらしの安心相談員は地域で消費者に対する情報提供や啓発活動などを行うほかに、消費生活に関する相談業務などを行います。九重町では次の4人の方々が大分県から委嘱を受け、活動をしています。



写真左から

森 敦子さん（下旦） ☎ 76-2271

志賀文子さん（中村上） ☎ 79-2948

吉光芳枝さん（桐木4） ☎ 78-8402

武石丸美さん（寺田） ☎ 77-6780

くらしの安心相談員に関するお問い合わせは
商工観光課（☎ 76-3150）まで

健康ここのえ21計画 中間評価のため、 アンケート調査の ご協力をお願いします。

九重町では、平成14年度に九重町民の健康づくりの基本計画として『健康ここのえ21計画』を策定しました。この計画では、健康づくりの課題にむけて住民、各組織や団体、関係機関、行政の役割を検討し、事業等を展開してきました。

策定から5年を経過し、健康課題が改善しているのか等の評価し、今後の取り組みを見直し、さらに健康づくりをすすめていく予定です。

そこで、実態を把握するために無作為抽出でアンケート調査を実施しますのでご協力をお願いします。

（アンケート実施時期：平成19年7月）

こうみんかん

今年は玉ねぎが良くてきた。そんな声を良く聞きます。ひょっとして当たり年？みなさんのところではどうですか。

九重町中央公民館
☎ 76-3888



常夏

文化センター武道場もこのときはばかりは「ハワイアンセンター」。毎月2回、九重文化センター武道場でフラダンス教室が開かれており、人気を集めています。



ところで、なぜフラダンス？こう思う人も多いはず。実は玖珠郡、フラダンスが盛んなところだそう。ちよつとびっくり。70人近い愛好者がおり、町内にはいくつかのダンスチームがあるとか。文化センターで練習するのは、野上と南山田の愛好者12人から成る「ブア・カサプランカ」。ブアとはハワイ語で花。結成されたのは3年前で、足腰を強くしようと思ったのがきっかけだそうです。

「スタイルも良くなりました。それととにかく楽しい！きれいな衣装を着て踊ると、気持ちまで若返ります」そう話すみなさん。練習のときも、どことなく「ハワイアン・スタイル」な服を着て気分を盛り上げます。そして首には必ずレイを下げるのが決まりです。

練習は約2時間。ストレッチを30分ほどして、後はただひたすら「優雅に」踊る。「とつても熱心」と指導者の荒木初恵さんのお墨付きの12人。美しいブア（花）を会場に咲かせています。レパートリーは、通常のハワイアンソングのほか、日本の歌も。町内の高齢者施設などを訪問したり、イベントに参加したりして喜ばれています。

常夏のブア・カサプランカ。年齢・性別を問わずメンバー募集中。初心者も、もちろん大歓迎です。

サマーミュージックフェスティバル

「大地讃頌」を作曲した佐藤眞さんが指揮！

2007年8月5日(日)
午後4時開演
九重文化センター
入場料500円

出演：福岡西陵高校オーケストラ・杉谷昭子・ゴールドクォルテット

*第3部で披露される混声合唱曲「大地讃頌（さんしょう）」では作曲者の佐藤眞さん（東京藝術大学教授）が指揮をします。

問い合わせ：九重文化センター
☎ 76-3888

文化センター健康運動教室



講師
健康運動指導士
山本幸雄さん
フィットネス
インストラクター
山本清美さん

いつでも、だれでも、いつからでも気軽に参加できます。

- *何らかの疾患等をお持ちの方は、医師に相談の上、運動の許可をもらってください。
- *参加は無料です。当日受付で、事前の申し込みは不要です。
- *雨天の場合は、テニス・ウォーキングは体育館で行います。
- *体育館・武道場は室内シューズ、テニスは硬式ラケットが必要ですので、各自でご用意ください。
- バウンドテニスはスポンジボールを使ってテニスをします。硬式テニスより簡単・気軽です。
- 健康体操はストレッチが中心。運動の初心者はこちらから。
- *教室は都合により中止になる場合もありますので、あらかじめご了承ください。

問い合わせ：九重文化センター（☎ 76-3888）

教室名	曜日	時間	場所	日付			
				8月			
バウンドテニス	水	9:00~10:00	体育館	1	8	22	29
シェイプアップ		10:30~11:30	武道場				
健康体操	木	9:00~10:00	武道場	2	9	23	30
健康体操		10:30~11:30	飯田公民館				
ウォーキング	金	9:00~10:00	文化センター前	3	10	24	31
硬式テニス		10:30~11:30	テニス場				

歌はたのしく、

リズムはやさし

火曜日の夜、文化センターにちよっと立ち寄ってみてください。きれいな歌声が鳴り響いています。

声の主は「コールやまなみ」のみなさん。町内の女性35人で結成されたコーラスグループで、この日が定例の練習日となっています。その会場にお邪魔しました。



た。たくさんの人で奏でる歌声にまず圧倒。それに輪をかけてエネルギーが溢れるのが指導者の宮柱若子さん。歌の合間にピシバシと指揮が飛びます。とはいっても緊張感でビリビリというわけではありませぬ。とてもリラックスした雰囲気です。

「ときどき、間違っただけを言っただけ、みなさんから冷やかされることもありませぬ」と笑う宮柱さん。

「アマチュアの場合、より多くの人が集まれば、集まるほどいいと私は思っています。みなさん、年齢、仕事、考え方がいろいろ違う日常を持っています。集まっているわけじゃないですか。そこから生まれる非日常っていいのかな。それがコーラスの魅力だと思います」

非日常空間。確かにそこはお祭りのような華やかさがあります。宮柱さんのユーモラスな指導に、いつも笑いが起こっており、実に楽しそう。約2時間、ほぼ歌いっぱしにもかかわらず、疲れを見せず参加者はさわやかな表情で帰っていきます。

「とにかく声を出してもらおうこと。だれのためでもなく、自分のために歌ってもらおうこと。そんな指導を心がけています」

コールやまなみの結成は1983年。



「コールやまなみ

保育園の保護者が集まり歌ったことが結成のきっかけでした。その中に、音楽教育に熱心な幼稚園で指導した経験があった宮柱さんがおり、やがてグループを引っ張っていくようになっていきます。以来、24年。

「私自身、いかに知らないことが多いかを実感。鍛えられました」

今では年間10回近くのイベントや大会に参加。ひとつのステージで歌うのが約3曲で、そのときどきのメンバーの状態、季節、ステージの構成などを考え選曲します。その中で1曲は少し難易度が高いのを入れるのがコツ。そうやって少しずつレベルアップができるようにしています。上達の極意はまだありません。

「カンカータって言葉があります。ただ歌うこと、単に歌うことっていう意味だけど、やはりそこに戻っていくんだと思います。とてもシンプルです。でもそのためには、多くのものを持っていないといけないんです。これまでの歩みは、その蓄積だったともいえます。これからはずっと歌い続けること。そう、カンカータです。それが抱負でもあり、目標でもありますね」

料理のプロがよく言います。一見簡単そうに見えるオムレツを作るのが実はとても難しい。いくつもの経験を積み重ねた上で、やっと満足できるオムレツができる。コーラスにも同じようなことができるのかも。



みんなで
たのしく
歌おう!

6月16日、玖珠町であった玖珠ミュージックフェスティバル。出演したコールやまなみは3曲を発表。その中のひとつ、イタリヤ民謡「村の娘」にこんなフレーズがありました。

「歌はたのしく、リズムはやさし」

軽快で楽しげなこの曲は、まるでこれからカンカータであり続けようとする、コールやまなみのみなさんを祝福しているようでした。



★ いよいよ夏本番！もうすぐ夏休み！ ★

ということで、図書館も子どもや学生の利用が多くなります。そこで、今年も平日の開館時間を1時間早め、利用時間を長くします。どうぞ、ご利用ください。

夏休み期間中の開館時間変更について

■ 期間 7月21日(土)～8月31日(金)まで。

- ・平日(火曜日～金曜日)の開館時間を午前9時～午後6時にします。
- ・土・日の利用時間(午前9時～午後5時)は、今まで通りです。
- ・休館日(月曜日)は、今まで通りです。

図書館 だより

ほんの森 7月号

図書館開館時間

平日 10:00～18:00

土・日 9:00～17:00

月・祝 休み



ところで、気になるのが『図書館利用のマナー』です。少し前ですが、新聞やテレビ報道で取り上げられ、その悲しい現実を知った方も多いと思います。次の『図書館利用のマナー』は県内すべての公共図書館にマナーアップ運動としてすすめられたものを基にしています。この機会にもう一度、自分の図書館マナーを見直してみませんか。

図書館利用のマナー

1. 返却期限を守りましょう。

図書館資料は個人のものではありません。みんなで利用するものです。資料を借りたときに、返却期限をしっかりチェックし守りましょう。

※常習的に返却期限を守らない方には貸出をお断りさせていただく場合があります。

2. 図書館資料は大切に。

図書館資料は町民の共有財産です。そして、未来の人たちの財産でもあります。アンダーラインや書き込みは絶対しないでください。もし、資料を汚損・破損・紛失した場合は弁償していただく場合があります。

3. 読み終わった資料は元の場所に。

図書館の資料は、背表紙の下に貼られているラベル(請求記号)の順に書架に並んでいます。元の場所が分からなくなったら、返本台かカウンターへお返しください。

4. 館内では静かに。

図書館では多くの方が真剣に資料を読んでいたたり、考え事をしています。原則は「静粛に!」です。また、危険ですので館内では走らないでください。

5. 携帯電話は禁止です。

電源を切るかマナーモードにしましょう。

6. 飲食は禁止です。

飲食をする方は館外のエントランスホールを利用してください。

7. 館内の電源は使用禁止です。

ゲーム機や携帯電話などの充電をしている方はいませんか。当たり前のことですが、私的な利用はできません。



お知らせ! 絵本の読み聞かせ会をしています。この頃は小さいお子さん連れのお母さん方も気軽に遊びに来てくれます。お友だちと出会えるかな?
毎月第3土曜日(今月は7月21日(土))午前10:30～11:00です。
今月のボランティアグループは『チームそらまめくん』です。お楽しみに!



新刊・新着図書案内

～紙幅の都合で紹介はごく一部だけ。他の本は図書館でお待ちしてます～



《児童書・コミック》

第53回青少年読書感想文全国コンクール課題図書 全18冊

第51回西日本読書感想文コンクール指定図書 9冊

かいけつゾロリまもるぜ! きょうりゅうのたまご 原ゆたか

その他

《一般書》

大分県の不思議事典

甲斐素純 他編

がばいばあちゃんの勇気がわく50の言葉

島田洋七

銀しゃり

山本一力

月島暮情

浅田次郎

明智左馬助の恋

加藤廣

さくら横丁

さくらももこ

ゆかた記念日 2007

主婦と生活社 編

最強ドクター治せる108人

伊藤隼也

1001世界の絶景

マイケル・ブライト

佑樹 家族がつづった物語

斉藤寿孝

お札DEおりがみ公式「ターバン野口」のつくりかた いそにしまさお

るるぶ清里壱科白樺湖 07～08

津々浦々「お化け」生息マップ

宮本幸枝

プリンの本

福田淳子

よくわかる放課後子どもプラン

全国学童保育連絡協議会

地球のためにわたしができること

枝廣淳子

オール宝田メソッド

宝田恭子

エクステリアDIY入門

気軽にかんたん! はじめてのフラ(ダンス)

マリア・ニーノ

さおり&トニーの冒険紀行イタリアで大の字

小栗左多里&トニー・ラスロ

タモリのジャポニカロゴス国語辞典 第1版

金原ひとみ

ハイドラ

川上弘美

はじめての文学 川上弘美

いしいしんじ

みずうみ

プロフェッショナル仕事の流儀 6巻～11巻

茂木健一郎

やるだけやったら、それでいい。

星野仙一

なんでもひける日本地図/世界地図

はじめての簡単いけばな

竹中麗湖

林住期

五木寛之

その他

「一票に心をこめて投票へ」「えがこうよ 日本の未来 投票で」

7月29日(日)は参議院議員通常選挙の投票日です。
 今回の選挙は参議院における私たちの代表者を選ぶ大切な機会です。
 私たち一人ひとりの声を国政に反映させるため、必ず投票しましょう。

●投票のできる人

満20歳以上の日本国民で、当該選挙の選挙権を有し選挙人名簿に登録されている方。また、他市町村から九重町に住所を移転された方で、いまだ九重町の選挙人名簿に登録されていない方でも、前住所地の選挙人名簿に登録されていれば、前住所地で投票ができます。

●投票時間

投票区	場 所	時 間
東飯田第1投票所	九重町隣保館	午前7時から午後7時
東飯田第2投票所	川上集会所	午前7時から午後5時
野上第1投票所	野上小学校体育館	午前7時から午後7時
野上第2投票所	野矢小学校多目的ホール	午前7時から午後5時
飯田第1投票所	中部老人軽作業所	午前7時から午後6時
飯田第2投票所	東部集落センター	午前7時から午後5時
飯田第3投票所	基幹集落センター体育館	午前7時から午後5時
南山田第1投票所	南山田中学校体育館	午前7時から午後7時
南山田第2投票所	淮園小学校体育館	午前7時から午後7時
南山田第3投票所	粟野中央公民館	午前7時から午後5時



●留意事項

参議院議員通常選挙は、大分県選出議員選挙と比例代表選出議員選挙の2種類です。
 大分県選出議員選挙・・・候補者の氏名を書いて投票します。
 比例代表選出議員選挙・・・候補者名または政党名のいずれかを書いて投票します。

●期日前投票

仕事や旅行、レジャーなどで投票日当日に投票にいけない方は、期日前投票をすることができます。

★期日前投票ができる期間

期 間	7月13日(金)～7月28日(土)
時 間	午前8時30分から～午後8時
場 所	九重町役場 3階 302会議室
住 所	九重町大字後野上8-1

※土曜日、日曜日も投票できます。

●不在者投票

長期出張などで九重町を離れている方、不在者投票ができる施設として指定されている病院・老人ホームなどに入院していて一定の要件を満たす方などは不在者投票をすることができます。

また、身体に障がいのある方で郵便等投票証明書を持っている方は、郵便等を利用して自宅で投票することができます。

※詳しいことは、九重町選挙管理委員会(☎76-3825)までお問い合わせください。

7月のハート降る♡ここのえ

広がる♡♡♡ハート降るメンバー

私たちが「ハート降るここのえ」の活動を初めて4年目になります。当初は、温かい話を集めて町報に載せていただくだけの活動でしたが、12月の人権フェスティバルで語りと歌を聴いてもらおうになりました。それから、玖珠町のメルサンホールや他の町の催しにも呼んで頂くようになってきたのですが、ちよっと困ったことが起こって来ました。

文化センターやメルサンホールには音響の機材もあり、それを操作してくれるスタッフの方もいらっしゃいます。でも、他の町の公民館や体育館に呼んで頂く時は、すべて自分たちの調達・操作になるわけです。

最初の時は、とにかくやってみようと思いましたが、もともとメンバーの数も多くなると、それにつきっきりになることも出来ませんでした。

そんな時に、ある方にお手伝いをお願いしてみました。その人は、私たちの活動の主旨も理解して少ない謝礼にも関わらず快く引き受けてくれ、練習の時から参加してイメージを作り、大切な機材を揃えて準備してくれました。前夜の遅い時間までリハーサル・当日は早朝の発足になりましたが、おかげさまで本番はとても快適な音響環境で語り・演奏することができました。

そして、そんな人にはまた温かい人がつくもので、その重い機材を短時間でセッティングする為にお手伝いしてくれる人がいるのです。

自分たちが活動する為に少しだけ削られる家族との時間、私たちの活動を助けてくれる方々の貴重な休日、そしてその方々にも家族がいて送り出してくれていることを、しみじみと感じ感謝しています。

これを書いている今日の早朝も、その人が音響機材をいっばいにして軽トラで向かう姿を見かけました。♡おはようございます。

連絡先 佐藤明郎(☎76-2526)

郵便の場合は次のところへ。

〒879-1489

九重町役場企画調整課 広報グループ

くらしの情報

平成19年狩猟免許試験及び狩猟免許更新

▼狩猟免許試験

対象者 平成19年度以降新たに狩猟を行う予定の方
試験日時・会場 時間はいずれも午前9時～午後5時

①第一種・第二種銃猟	8月9日(木)	県日田総合庁舎 4階 会議室
②網猟・わな猟	8月10日(金)	
③第一種・第二種銃猟	9月29日(土)	県庁舎
④網猟・わな猟	9月30日(日)	正庁ホール(大分市)

申請書の受付期間 ①、②は7月17日～7月27日まで
③、④は9月3日～9月18日まで

手数料 5,300円(既に免許を受け、他の狩猟免許を受ける方4,000円)

▼狩猟免許の更新

対象者 平成16年度に狩猟免許を取得又は更新した方
更新日時・会場 時間はいずれも午前9時～午後5時

9月4日(火)	県日田総合庁舎4階大会議室
9月14日(金)	県庁舎正庁ホール(大分市)

申請書の受付期間 8月13日～8月24日まで

更新手数料 2,900円

申請書提出先 いずれも県日田総合庁舎2階農山村振興部または県玖珠総合庁舎2階

申請に添付するもの 証明写真、医師の診断書(銃の所持許可証)、返信用封筒

問い合わせ

県西部振興局農山村振興部森林・林業第一班
☎0973-22-2585 Fax0973-23-2219

町営住宅及び県営住宅入居者募集

募集住宅① 町営松岡台住宅 1戸
(3LDK 九重町大字右田3150)

募集住宅② 県営松岡台住宅 2戸
(2LDK 九重町大字右田3159-1)

申込期限 平成19年8月10日(金)

問い合わせ及び申し込み先

建設課管理水道グループ ☎76-3811

大分県立日田高等技術専門校 IT経理科 受講生募集

職業訓練の内容 簿記等会計処理の基礎、表計算・ワープロ等パソコン処理の基礎

募集受付期間 平成19年8月8日(水)まで。願書を専門学校へ持参。

訓練期間 平成19年8月28日から平成19年11月27日まで
その他 定員は20人。授業料は無料ですが、教科書等12,000円程度必要になります。検定受験料は自己負担です。

問い合わせ 大分県立日田高等技術専門校 管理訓練課
(日田市朝日ヶ丘576-10)
☎0973-22-0789

うつ病の家族教室のお知らせ

わが国では、15人に1人が一生に一度はうつ病にかかると言われていています。

うつ病の回復には、薬での治療のほか、十分な休養やストレスを減らすなどの環境調整が大切であり、周囲の方の理解が欠かせません。身近にいるご家族は「どのように接したらよいか」など、さまざまな不安や心配を抱えていることと思います。

そこで、うつ病で治療中の方のご家族を対象に、うつ病についての理解を深め、本人との関係を円滑にする方法やどう支えていくかについて、家族同士の学習の場として家族教室を開催します。

日時・内容 時間はいずれも13:00～16:00(受付12:30～)

	日時	内容
第1回	9月12日(水)	・病気の仕組みと経過 ・家族の対応
第2回	10月31日(水)	・治療について ・体験発表(予定)など

対象者 うつ病で治療中の方のご家族 定員40名

- ・事前申し込みが必要です。
- ・原則として、2回とも参加できる方
- ・1家族1人までとします。
- ・定員になり次第締め切らせていただきます。

参加費 無料

申し込み期間 8月6日(月)～8月31日(金)

場所・申し込み先

県精神保健福祉センター(ハートコムおおいた)
(大分市大字玉沢字平石908番地)
☎097-541-6290

労災保険相談

財団法人労災保険情報センター(RIC)では、厚生労働省の委託を受けて、労災医療、労災補償等の労災保険制度全般のご相談をお受けしております。

相談は無料で秘密は厳守いたします。お気軽にご相談ください。

財団法人労災保険情報センター 大分事務所

☎097-533-8036

フリーダイヤル 0120-633-020

相談用Eメールアドレス z44-oita@rousai-ric.or.jp

「第17回暴力追放・銃器根絶大分県民大会」 の開催

とき 平成19年8月20日(月)
午後2時30分～4時30分

ところ 大分文化会館大ホール(大分市荷揚町4番1号)

内容 ・特別講演
～地域から世界へ発信する豊の国の文化～
・大分県警察音楽隊の演奏など

問い合わせ (財)暴力追放大分県民会議

☎097-538-4704

受講者募集

年齢58歳から67歳までの方の 警備関連技能講習

実施場所 日田商工会議所（日田市三本松2-2-16）
実施期間 8月16日～8月30日の間（11日間実施）
対象者 募集定員 20名（多数の場合は抽選）、全日程受講できる方
 日田市・玖珠郡内在住の平成19年8月16日現在、58歳以上67歳までの方で研修終了後、警備業務に就職可能な方。

受講料 無料
申込書 当連合会、ハローワーク日田、日田市シルバー人材センターにあります。

募集期間 8月9日（木）まで
問い合わせ (社)日田市シルバー人材センター
 ☎ 0973-24-7676 Fax 0973-24-1712

年齢58歳から67歳までの方の ホームヘルパー養成研修(2級課程)

実施場所 日田市総合体育館ほか
実施期間 9月12日～11月21日の間（25日間実施）
対象者 募集定員 15名（多数の場合は抽選）全日程受講できる方
 日田市・玖珠郡内在住の平成19年9月12日現在、58歳以上67歳までの方で研修終了後、介護業務に就職可能な方。

受講料 無料
申込書 当連合会、ハローワーク日田、日田市シルバー人材センターにあります。

募集期間 8月24日（金）まで
問い合わせ (社)日田市シルバー人材センター
 ☎ 0973-24-7676 Fax 0973-24-1712

巡回特別労働相談の実施

日時 平成19年7月27日（金）
 相談受付13:30～16:30
場所 大分文化会館 2階第2会議室
相談方法 来場及び電話による相談《予約不要》
 ☎ 097-532-3040 相談料無料、秘密厳守
対象者 中小企業等の労働者及び使用者
相談内容 賃金、労働時間、労災その他労働問題全般に関すること。
問い合わせ 大分県労政・相談情報センター
 ☎ 097-506-3352

入国警備官採用試験

第一次試験 9月30日（日）
受付期間 7月24日（火）～8月7日（火）
受験資格 昭和59年4月2日～平成2年4月1日生まれの人
問い合わせ 人事院九州事務局 ☎ 092-431-7733



自死遺族のつどいご案内

ご遺族の方が安心して気持ちを語り合い、共に過ごすことによって、心を癒し、他の人の経験に学び、これからの生き方や考え方を見いだすことを目的として“自死遺族のつどい”を開催します。

日時 第1回 平成19年7月23日（月）
 第2回 平成19年11月19日（月）
 第3回 平成20年2月15日（金）
 いずれも14:00～16:00（受付13:30）
会場 県精神保健福祉センター
 大分市大字玉沢字平石908番地（わさだタウンの近く）
対象者 大切な人を自死で亡くされたご遺族
内容 数名のグループで、気持ちの“分かち合い”を行います。
参加費 無料（事前に参加の申し込みをお願いします）
申し込み・問い合わせ先
 大分県精神保健福祉センター（ハートコムおおいだ）
 ☎ 097-541-6290

大分県奨学会予約奨学生募集のお知らせ

平成20年4月に高等学校及び高等専門学校・専修学校高等課程へ進学することを希望している方を対象に予約奨学生を募集します。

募集期間 平成19年6月下旬～9月中旬
 （在学する学校を通じて）
貸与期間 平成20年4月から在学する学校の標準修業期間の終わる月まで。

貸与月額

国公立		私立	
自宅	自宅外	自宅	自宅外
18,000円	23,000円	30,000円	35,000円

詳しくは学校の先生または大分県奨学会までお問い合わせください。

問い合わせ (財)大分県奨学会 ☎ 097-506-5620
 URL <http://www.d.b.ne.jp/syogaku/>

今月の 年金相談

日時 8月22日(水)10:00～15:00
場所 九重町役場1階・101会議室

今月の納税 納期限7月31日

【国民健康保険税】(仮算定)

8月1日は「水の日」 8月1日～8月7日は「水の週間」です!

水は、私たちの毎日の暮らしや、工業、農業、発電などの経済社会活動を支える重要な資源です。

また、水が作り出す豊かで潤いのある環境は、私たちの心にゆとりや安らぎを与えてくれます。

わが国の水需要は、生活水準の向上、経済社会の高度化等に伴って近年著しく増加してきましたが、一方、水資源の開発は次第に困難になっております。

8月1日は「水の日」、8月1日から～7日は「水の週間」です。この機会に水についての理解を深めるとともに、水の貴重さ、水資源の有限性、水資源開発の重要性について、今一度考えてみましょう。

〈水は限りある貴重な資源です〉

問い合わせ 建設課管理水道グループ
☎76-3811

119番 こちら

花火遊びのルールを守りましょう



子どもたちにとって夏の身近な風物詩、「おもちゃ花火」しかし、おもちゃとはいえ花火の原料は火薬です。使い方を誤るとおもしろ事故につながります。花火遊びのマナーを守り、子どもには大人が付き添い、花火の正しい遊び方を指導してください。



【花火の注意事項】

- 花火遊びに書かれている注意事項は守りましょう。
- 打ち上げ花火は、人や家に向けて燃えやすい物に向けて飛ばさないでください。
- たくさんの花火に一度に火をつけないようにしましょう。
- 正しい位置に火をつけ、途中で火が消えても、のぞき込まないようにしましょう。
- 子どもだけでの花火はやめましょう。
- 水バケツなどの消火準備をしましょう。

このえ 時間旅行

ふるさと再発見 153

地名を歩く 右田あれこれ(7)

九重町教育委員 甲斐素純

(平成元年二月刊・二冊)に収録されている。

では次に、右町誌の中から右田氏の活動を、少しだけ記してみる。右田氏は南北朝時代湯布院へ進出し、戦国時代末期まで盆地内の村々を支配した。豊臣秀吉の朝鮮出兵には、大友軍の一員として「湯布院衆二十九名」の内、最も多い八名の右田氏を出している。参考までにその内の内訳を示すと、荒木氏七人・怒留湯氏三人・八坂氏三人・厚氏三人・幸野氏二人・白仁氏二人・針氏一人である。彼らはそれぞれ若干の家来を引きつれ、従軍したものである。

湯布院の右田氏と直接関係あるかは不明だが、『熊本県史料』中世篇第四巻に「右田文書」二十四点が収録されている。その解題によると、「清原姓(中略)、代々大友氏に属し、正右衛門統安は大友氏没落後豊前小倉町に居住、タ

イシャ流の剣を良くする故を以て、細川忠利に知行百石を以て召し抱えられ、銀見役、判座免許をうけ、忠利に殉死した。」とある。

この右田少右衛門の墓は、



主君に殉死した
右田少右衛門の墓

熊本市の細川家墓地の一角細川忠利の墓前に、同じく殉死した一四人の墓と共に建っている。この中に、明治の文豪森鷗外の小説『阿部一族』の主人公、阿部弥右衛門尉通信のものもある。

先の右田文書の中身をみると、右田氏あての最も古い文書は「大友親繁知行預ケ状写」で、文書に年号はないが親繁の死去は明応二年(四九三)であり、それ以前の書状ということになる。内容は、白杵庄(白杵市)内田口左馬助跡と幸野右京入道跡の、それぞれの土地を預けるとある。また同じく別の親繁書状では、緒方庄(緒方町)高背・戸児の内を預け置くので知行せよとある。白杵や緒方、あるいは宇佐・下毛方面(両郡内では十町歩を大友親治が預け置いている)にも、右田氏がある時期所領を確保していることが分かる。

歳時記

季題

8月号

「日傘スラッソ」

「滝」

7月26日締切

9月号

「新涼(新秋)」

「稲(の入った言葉)」

「赤とんぼ(秋意)」

8月24日締切



今月の季題
「緑陰」「汗」「昼寝」

緑陰に光の縞と風の縞
緑陰にほっと一息車寄せ
緑陰に杖置き老の一安堵
緑陰に言葉和らぐ老二人
汗匂ふ部活帰りの中学生
振り返える汗と涙の八十年
平凡に生き人並に汗をかき
銀振う額流れる玉の汗
ビーバーや宮司の顔に汗しとど
手に汗を握り吊り橋渡りをり
昼寝する息子と孫は瓜二つ
昼寝子の無邪気な顔にスキんシップ
大の字に花泡立てて昼寝かな
「昼寝する」いい風うけて親子猫
発心の緑陰深き磨崖仏

「緑陰に光の縞と風の縞」木洩れ日と風の筋を旨く表現。「汗匂ふ部活帰りの中学生」スポーツの後の若者の臭いブンブン。「昼寝する息子と孫は瓜二つ」爺から見る「瓜二つ」幸せ。四季の明確な日本では季語により気持ち伝わり易く、背景が膨らんでくる。

選者 麻生 良昭

このコーナーは町民どなたでも応募できます。ハガキに作品名と住所、氏名、電話番号をお書きのうえ企画調整課広報グループまでご応募を、なお、応募作品は返却しません。

- 玉井多喜子
原田 勝子
井上 マキ
小野ミツノ
清竹 勇藏
松本まち子
伊東 匡子
森高マサヨ
甲斐 和子
赤峰 幸子
佐藤 修正
穴井久美子
佐藤 節代
岩尾 奈加
選者 吟

添削がありますのでご了承ください。 広報

幸せになるひびね



No.138

認め合う

人は社会の中で生きていかねばなりません。当然のことです。そしてその中で、自分以外の多くの人との様々な関わりをもつて生きていかなければなりません。一人ひとりが自分らしく生きることができ、さらには他の人と共に幸せな生活や暮らしを送るために、また送ろうとするには、お互いがある個性や違いを理解し、そこで認め合うことが必要なのです。

国連は、1995年から10年間「人権教育のための国連10年」とすることを決議し、行動計画で報告のあった人権教育については、人権を尊重する精神を誰もが当たり前のものとして身につけ、普段の生活の中で活かすことができることをめざしたものでした。

そこで人権を尊重していくには、人権についての知識を持つだけではなく、毎日の生活の中で、果たして自分の人権は守られているのだろうか。自分は知らず知らずのうちに偏見にとらわれていないか。今一度

自分自身を振り返って「自分に気づく」とともに、一人ひとりが人権を守っていく態度を育むことが求められています。

相手の気持ちを傷つけずに、自分の言いたいことを、素直に、対等に伝える「非攻撃的自己主張」があります。

人間関係をうまくしていくには、自分と相手との思いや意見が違った場合には、相手にあわせて自分の気持ちを抑えたり、逆に相手に対して攻撃的になり、関係を悪くされてこわれてしまいます。

自分の思いや考えを相手に伝え、相手の気持ちにも耳を傾け理解しようとするのが、豊かな人間関係をつくることになり、自分の人権を尊重するとともに、相手の権利を尊重することにつながります。

生涯学習課 梅木 信義

第10回東飯田地区

人権学習講演会の開催

日時 平成19年8月30日(木) 19時
場所 九重文化センター
講師 川口泰司さん
(山口県人権啓発センター局長)

「キレイゴト、タニゴトじゃない、人権教育は自分自身の心の奥底のドロドロしたものを引きずり出して、取り除いて自分自身が解放されていくことなんや」
軽快な語り口で差別の本質をわかりやすく示してくれます。

ふるさとに付加価値を 「橋と一緒に故郷を思い出してもらいたい」

6月17日、大吊橋の展望台に第一号の記念植樹がされました。

この植樹は、今年度通磨を迎える野上中学校を昭和38年に卒業した同級生による、『還暦祝い同級会』の記念に行われたものです。

今回の実行委員長を務めた佐藤徳幸さんは、「今回の植樹が、記念植樹の“呼び水”となり大吊橋に付加価値が生まれ、孫の代まで大きく成長することを願っています」とあいさつしました。また、大学を卒業して40年近く九重町に在住する事務局の森昌哉さんも「今回の植樹には、大吊橋と一緒にふるさとを思い出してもらいたいという狙いもある。できれば退職をした後、ふるさとに帰ってきて定住して欲しい」と、

故郷を離れた同級生に向けた言葉も。九重町に帰ってきたついでに、この樹を見てもらいたいという、ふるさとへの付加価値づくりの思いもあるそうです。

今回の植樹にあたり石碑も設置しましたが、その樹木や石材などの全てを無償で提供してもらったそうで、佐藤さんも「多くの方の協力があり記念植樹ができました」と、とても嬉しそうでした。



九重“夢”大吊橋

6～9月の受付時間
8時30分～17時30分まで

7月末までの入場者数 1,557,396人

7月の入場者数 171,962人

ももじ

- 自律のまちづくり(行革進捗状況) 2・3
- 県総合防災訓練/災害対策/通行規制 4・5
- 清掃登山/観光協会総会/キャンペーンレディ 6
- ほたる祭/自然学校 7
- グリーンツーリズム受入/痛み取り園開園 8
- 農業委員会だより 9
- ニューススクラップブック 10・11

- 職場体験学習 12・13
- おおいた国体/寿大学園芸部会 14
- 保健(食中毒) 15
- こうみんかん 16・17
- 図書館だより 18
- 参院選/ハート降る 19
- ぐらしの情報 20・21
- 時間旅行/歳時記/人権 22・23
- 人の動き/吊橋通信/休日当番 24
- くじゅう山開き 26

町の面積 271.41km / 町の木 くぬぎ 花 ミヤマキリシマ 鳥 カッコウ

=2007年7月・8月休日当番=

● 病院	月	日	医療機関名	住所	電話
	7月	22日	麻生消化器科内科医院	山田	72-7100
			友成(町田)医院	町田	78-8811
	29日	井上医院	恵良	76-2711	
		三池循環器科内科医院	塚脇	72-6101	
	8月	5日	友成(産婦人科)医院	塚脇	72-0330
			小中病院	塚脇	72-2167
		12日	高田病院	春日町	72-2135
		14日	武田医院	森	72-0170
			矢原医院	野上	77-6121
		15日	北山田クリニック	北山田	73-2030
19日		玖珠記念病院	塚脇	72-1127	

● 歯科医	月	日	医療機関名	住所	電話
	7月	22日	秋吉歯科医院	玖珠町	72-0421
			荒木歯科医院	日田市	0973-52-2022
	8月	5日	合原歯科医院	日田市	0973-22-5305
			林歯科医院	日田市	0973-24-6690
		19日	長尾歯科	玖珠町	72-7122

● 獣医	月	日	住所	電話
	7月	22日・29日	山本獣医	78-9101
	8月	5日・12日・19日・26日		
	7月	21日・28日	甲斐獣医	76-3324
	8月	4日・11日・18日・25日		

★都合で変更する場合があります。

玖珠消防署：● 救急は119番 ☎72-2141

● 火災の確認は ☎72-5100

備考 大分県中西部農業共済組合 ☎72-3409

休日当番の電話番号(携帯)は 090-5721-8191

観光インフォメーション

- 野上祇園
7月21日(土)～22日(日)
- 書曲どろんこ祭り
7月29日(日)
- 九重飯田高原ナイトハイク
8月4日(土)～5日(日)
泉水グリーンパークを発着



※各日のイベント内容についてはお問い合わせください。
問い合わせ 役場商工観光課 ☎ 76-3150 Fax 76-2247

第13回飯田高原ブルーグラスフェス開催

ベンション風の丘(飯田高原)にて
7月28日(土)・29日(日)に開催されます。
多くのバンド演奏が予定されています。

問い合わせ 風の丘 ☎ 79-3556

毎週火曜日は午後6時まで

「ふれあい生活課」の窓口業務時間を毎週火曜日は午後6時まで延長し、各種証明書の発行業務を行っています。※証明書によって発行できないものもあります。事前に電話で確認をお願いします。

問い合わせ ふれあい生活課 ☎ 76-3802

8月

町長と語る
ふれあいタイム

8月11日(第2土曜日)
午後6時～午後9時(夜間開催)

8月25日(第4土曜日)
午前10時～午後4時(日中開催)

場所は町長室です。お気軽においでください。

ちょっとひとりごと・・・

●今回、初めて山開きに参加しました。しかし、登るにつれて天候も不安定になり久住山頂付近はまさに暴風雨といった感じ。九重連山に登ったことのない自分は、山の怖さを改めて痛感しました。ミヤマキリシマも最盛期とはいきませんが、ところどころに咲いたピンク色の可憐な花に心が癒されました。また、山頂付近は強い霧に見舞われましたが、下山途中に眺める九重の大自然は絶品！九重連山の虜になり、何度も足を運んでくれている登山客の気持ちがすごくわかりました。この恵まれた自然や、1年の間に様々な表情を見せる九重連山を、これから少しでも皆さんにお届けできればと思います。●今月の表紙はいかがだったでしょうか？「6月号の定番」とは、ズバリ！「新キャンペーンレディ」の紹介でした。しかし、この写真を目にした人からは「なんでキャンペーンレディにピント合っていない」という声も。うん、たしかにたしかに・・・。でもこの時期ならではのブルーベリーの鮮やかさとみずみずしさをすごく表現したかったのでこんな写真になりました。それにこの写真でも、木付さんの素敵な笑顔は十分伝わるはず。また、いろんなタイミングで紹介させてもらうつもりなので、みなさん木付さんの顔をお忘れなく。

Naoki-I

東京タワー

オカンとボクと、
時々、オトン

2007年8月3日(金)

よる 7:00(6:30開場)

前売券 1,000円

(高校生以下500円)

*当日各200円増



ボクの大切な人。ボクのために生きてくれた——ボクのオカン。

原作はリリー・フランキーの自伝小説。出版直後から「泣ける」という評判が評判を呼び200万部を超えるベストセラーとなりました。テレビドラマ化もされましたが、この映画はまさに本命。昭和から平成へ、泣いたり笑ったり、ぐるぐると迷い続けて生きる日本人の真ん中に立ってきた東京タワー。それに見守られたこの国で暮らす、すべての普通の人にささげる映画です。(一部公式ホームページより引用)

出演 オダギリジョー、樹木希林、内田也哉子
監督 松岡錠司

見た人の感想から

- 樹木希林おかんに号泣してしまいました…。魂にストレートに響く傑作です。
- 母親の子どもへの愛情と子どもの母親への愛情。いい映画です。
- 親子の絆を淡々と素朴に描かれていて良かったです。
- 役者さんたちの演技も素晴らしかったです。ほんといい映画でした。
- 見終わった後、オカンと大事にしようと思いました。

問い合わせ 九重文化センター ☎ 76-3888

九重町温泉館より営業時間のお知らせ

活いきランドや文化センター施設(野球場や体育館など)を午後10時まで使用し、事前に連絡いただいた場合に限り午後11時まで営業します。その他は午後10時までとなります。

問い合わせ 九重町温泉館 ☎ 76-3820

110 交通安全



平成19年町内地区別事故発生状況(累計、属地)

地区別	人身事故		物損事故	
	死者	負傷者 件数	件数	件数計
東飯田	0	4	3	19
野上	0	5	4	23
飯田	0	11	8	98
南山田	0	8	7	31
計	0	28	22	186

(2007年6月末現在)



第55回くじゅう山開き開催!

6月3日、「第55回くじゅう山開き」が開催されました。

朝7時半、牧ノ戸登山口の駐車場は小雨の降る天気にも関わらず多くの登山客で賑わっていました。山を登るにつれて風と雨は強さを増し、久住山頂で行う予定だった山頂祭も、手前の久住山避難小屋前の広場に変更しました。周辺の気温は7度程度しかないという悪天候の下行われた山頂祭でしたが、最後は200名を超す登山者の『パンザイ』により、締めくくることができました。鹿児島県串木野市からお越しの山口厚人さん、美智子さん夫婦は山開きの常連で、山開きを挟んで法華院温泉に2泊するそうです。13年前から友達と登りはじめ、4年前から夫婦で登るようになったという美智子さんは「くじゅうの山は大好き。特に中岳・天狗ヶ城は、くじゅうの、へそ、にいろいろでとても気持ちがいい」と話してくれました。また、山頂祭に参加した最高齢者として日出町の72歳、城内泰司さんが表彰されました。山開きに参加して50数年になり、九重連山への登山も数百回を数えるそうです。「本来ならこの天候であれば登らないが、今回は山開きなので特別な思いで登った。(登山道など)とてもきれいなのは、登山客のマナーが良くなっている証拠だろう」と話してくれました。

今年はいよいよの天候と、この時期の登山客の楽しみ方の一つでもある、ミヤマキリシマも全体的に遅れているというところでしたが、登山客は、沓掛山周辺で咲いたミヤマキリシマを楽しみ、その後は温泉で疲れを癒して年に一度の山開きを堪能しました。



6.12 大船山

そして



山開きから数日経った大船山での様子。
眼下に広がるミヤマキリシマとその先には、ラムサール条約にも登録されている坊ガツル湿原、そして顔を上げれば三保山や硫黄山などの壮観な山々。どこまでも続く雄大な自然は多くの登山客を魅了します。